

かだつて話して歌って笑顔

駅さいぐべし！ 開催

みんなで集まって、話をして、体を動かしたり、笑ったりすることで心と体を元気にしよう、1月21日(木)に津軽中里駅の駅ナカにぎわい空間で第1回「駅さいぐべし！」が開催され、町民ら約40人が参加しました。この事業はずっと住み続けたいまちづくりを目指して開催された、第1回「みんなでかたるべし！」の中で出てきた意見をもとに開催されました。

始めに、ボランティアグループの「はあと屋^{さん}3」が歌やパネルシアターで会場を盛り上げました。来場者も巻き込んで歌を歌うと、みんな笑顔で大合唱となりました。その後、グループワークが行われ、保健師や民生委員のみなさんなどに、日頃の楽しみや困っていること、今後もこんな集まりがあればよいなど、たくさん意見で盛り上がりました。



30年目指してがんばりましょう

ベえ子ちゃん20周年&クリスマスパーティー

健康ダンスベえ子ちゃんのみなさんが、12月20日(日)津軽中里駅の駅ナカにぎわい空間で発足20年目を祝うクリスマスパーティーを開催しました。始めに小野町長から「20周年誠におめでとうございます。ベえ子ちゃんには町の活性化にご協力いただいております。今後も町としましても、皆さんの活動の場を確保していきたい」とあいさつしました。会員約50人と町民約30人が参加したパーティーには、町イメージキャラクターの米ケル・イカリん・米ケルJr.が駆け付け、得意のダンスを披露し会場を盛り上げました。

その後、会員らがダンスや歌など約20曲を披露、レパートリーの多さに来場者は驚いていました。ステージを見ながらこれまでの20年間の活動を振り返っていました。

代表の鈴木喜代さんは「高齢化が進んだことで、会員数が減ってきている。指導する後継者も必要だが、あと10年は続けて30周年を目指したい」と話していました。



冬も元気に

管内こども園で様々な催し

今年度から新しく開園した管内の各こども園では、冬にも様々な催し物を行っています。

中里こども園とこども園こどまりでは、12月19日(土)お遊戯会を開催しました。中里こども園は町総合文化センターパルナスで、こども園こどまりは日本海漁火センターで行い、会場には合わせて600人の保護者や地域の住民が園児たちの一生懸命な姿を見ようと駆け付けました。園児たちの演目が終わる度に、会場には大きな拍手が起きていました。

薄市こども園と富野こども園では、それぞれ12月22日(火)と24日(木)にクリスマスパーティーを行いました。年長組の女の子たちが女神に扮し、園児らにキャンドルサービスを行いました。その後、サンタさんが登場すると、「どこからきたの?」「なんで飛べるの?」などと質問したり、一緒にダンスを踊ったりと楽しみました。最後はサンタさんからプレゼント。園児たちは大きな声で「ありがとう」とお礼の言葉をいいながら嬉しそうに受け取っていました。



こども園こどまり



中里こども園



中里会場の様子



薄市こども園



富野こども園

